

大阪北部地震・豪雨被害



伏見区淀地域での聞き取り調査



左京区八瀬秋元町の山腹が崩れ下の住宅に土砂が

6月の大阪北部地震に続いて、7月記録的な豪雨が西日本を襲いました。被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

大阪北部地震では屋根をはじめ住宅に多数の被害がでました。さらに全市においてブロック塀について緊急の対策が必要となっています。

西日本豪雨では、桂川などの河川が氾濫寸前となりました（一部越水）。道路の通行止めや危険な崖崩れの箇所も多数あり、今後の台風や集中豪雨などに備えた点検と対策が急がれます。



被災者救援、生活と生業の再建へ
すべての被害にすみやかな対応を

共産党市議団として、京都市に3回の申し入れ

日本共産党京都市議員団は、直ちに現地に駆け付け、地震被害・豪雨被害の調査を行い、地震災害については6月21日と7月2日、豪雨災害については、7月19日京都市に対策を申し入れました。（3回の申し入れの全文は共産党市議団のホームページをご覧ください）

■ 6月21日・7月2日の地震対策の申し入れ（概要）

- 早急な被害の調査。相談窓口や支援制度を分かりやすく知らせること
- 避難所など公共施設の調査と安全確保を
- 住宅再建支援制度を知らせること
- 雨に備えたブルーシートの貸し出し、罹災証明の速やかな発行を
- 京都府の屋根工事の補助を京都市として早急に具体化を
- 通学路の安全確認を行い、必要な場合は通学路の変更を
- 公共施設や福祉施設のブロック塀の調査・点検、安全確保を
- 民間ブロック塀の除去助成を周知し、フェンス設置等にも支援の拡充を
- 保育園等の福祉施設の被害は早急に復旧支援すること。事業者負担の軽減を図ること
- 関西電力に対し、高浜原子力発電所、大飯原子力発電所の稼働停止を要請すること



京都市への申し入れ

■ 7月19日の豪雨対策の申し入れ（概要）

- 被害の実態をつかみ、被災者の救援に全力をあげること。支援制度を周知し相談にのること
- 道路のすみやかな復旧を図ること。今後予想される台風・集中豪雨に備え、二次災害を防ぐための道路、堤防・護岸、土砂崩れ危険箇所などの緊急点検と応急対策を急ぐこと
- 商工業、農林業、観光業などの被害の全容把握を急ぎ、支援を具体化すること
- 避難のあり方や避難所運営について、現場の声を聞き抜本的改善を行うこと
- 緊急性に鑑み、必要な財政出動を行うこと
- 豪雨による河川の氾濫、ダムの放流、洗堰・ひ門の操作についての実態と教訓を明らかにし、総合的な治水対策を国・府に要望すること
- 国に対して、住宅再建支援金の上限の拡大や支給対象の拡大など被災者生活再建支援法の拡充を求めよ